

2022.11 発行

埼玉県生協連および会員生協の取り組みと埼玉県生協連の 10 月度のまとめを、PDF 配信いたします。
ぜひご覧ください。

目次：埼玉県生協連 10月度まとめと今後の課題 -----	P1-3
埼玉県生協連第2回活動委員会報告 -----	P4
埼玉県生協連第2回災害対策委員会報告-----	P5
速報版 第58回埼玉県消費者大会報告 -----	P6-7
案内チラシ -----	P 8-12
埼玉消費者被害をなくす会10月度まとめと今後の課題-----	P13
学習会・交流会日程およびテーマ一覧 -----	P14-17
埼玉県生協連日誌と予定-----	P18-19

【10月度トピックス】

10月25日、第58回埼玉県消費者大会が開催され約300人が参加、記念講演ではフォトジャーナリストの安田菜津記さんからお話いただきました。



埼玉県生協連 10 月度まとめと今後の課題

2022 年 11 月 8 日

埼玉県生協連専務理事 吉川尚彦

1. 全体状況

(1) 第 2 回活動委員会

10 月 27 日、第 2 回活動委員会をパルシステム埼玉の「ぱる★てらす」で開催しました。各生協および日本生協連中央地連から、9 月～10 月の活動を含む 2022 年度上期活動と下期活動ポイントについて報告があり、意見交流をしました。また、第 43 回九都県市合同防災訓練・防災フェア、助け合い活動交流会などについて報告しました（別紙）。

(2) 第 2 回災害対策委員会

10 月 6 日、第 2 回災害対策委員会をオンライン・実参加で開催しました。日本赤十字社埼玉県支部事業部救護・講習課浅見様を講師に、「日本赤十字社の災害時の役割と活動状況」をテーマに学びました。今回は、会員生協の役員と活動委員会メンバーにも広く参加を呼びかけました。また、第 43 回九都県市合同防災訓練・防災フェアの振り返り、2023 年度学習したい団体、ラインワークスの登録について話し合いました（別紙）。

(3) 第 1 回大学生協部会

10 月 13 日、第 1 回大学生協部会をオンラインで開催しました。各大学生協の 2022 年度の経営状況、学生総合共済の推進状況、学生委員会の活動状況ほか、来年度会費、消費者教育、健康づくりなどについて意見交流を行いました。

(4) 第 58 回埼玉県消費者大会

10 月 25 日、第 58 回埼玉県消費者大会を埼玉会館小ホールおよび YouTube 配信 で開催しました。大野元裕埼玉県知事にごあいさついただき、基調報告、埼玉県への要請について報告し、記念講演はフォトジャーナリストの安田菜津紀さんに「写真で伝える今、共に生きるとは何か ～取材から見えてきたこと～」と題して、ウクライナやシリア、東日本大震災で被災した陸前高田市などでの取材活動を通して見えてきた人々の暮らしについて、幅広い視点でお話いただきました。全体会は会場 152 人、YouTube 視聴 150 人、計 302 人、午後は食と消費者課題分科会はハイブリッドで、映画分科会は会場のみで計 175 人に参加いただきました（別紙）。

(5) 広報・コミュニケーション

写真ニュース秋号を発行しました。今回、大学生協のない大学を対象に、学生共済の案内パンフレットを写真ニュースとともに送付しました。また、創立 50 周年記念誌「埼玉の生協」の編集を進めました。

2. 分野の取り組み状況

- (1) 10 月 28 日、埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022 第 2 回実行委員会を開催し、「すこしお」についてのミニ学習とこれからの取り組み方の検討、各団体の取り組み報告と交流、医療生協さいたまの今後の健康企画などについて共有しました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

(1) 行政

10 月 28 日、中央地連主催の「関東甲信越行政生協関係者連絡会」が開催され、埼玉県消費生活課と埼玉県生協連から関係者が参加し、適格消費者団体との連携事例の交流や、行政と生協で連携してできることについて意見交換しました。講演では、NPO 法人消費者支援群馬ひまわりの会（適格消費者団体）舟木諒氏を講師に、「適格消費者団体の活動実績と課題、行政や消費者との連携のあり方について」をテーマに学習

しました。

(2) 埼玉消団連

10 月度幹事会を開催し、第 58 回埼玉県消費者大会の運営および第 8 回実行委員会について、「特商法の抜本的改正を求める全国連絡会」への参加についてなど話し合いました。また、第 58 回埼玉県消費者大会第 8 回実行委員会では、役割分担や運営について話し合いました。

(3) 諸団体

- ① 10 月 3 日、「すべてのくらしは憲法 25 条から 第 4 回 25 条埼玉集会」の実行委員会が開催され、当日の運営やライブ配信の進め方などを中心に話し合いを行いました（別紙案内チラシ）。
- ② 10 月 7 日、平和のための埼玉の戦争展常任委員会が開催されました。リアルイベントとオンラインイベントを組み合わせた今年度の内容をふりかえり、40 回目の開催となる次年度の取り組みについて意見交換を行いました。
- ③ 10 月 15 日～16 日、第 67 回日本母親大会が埼玉・群馬で開催され、分科会、全体会に参加、運営にも協力しました。
- ④ 10 月 17 日フードバンク埼玉設立 5 周年シンポジウムが開催され、埼玉県立大学川越雅弘さんによる記念講演、埼玉県社会福祉協議会・埼玉フードパントリーネットワーク・さいたま市資源循環政策課から連携する取り組みについて報告があり、会員生協とともに参加しました。
- ⑤ 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議では、埼玉県発達障害者支援センター「まほろば」センター長野崎陽弘さん「まほろばの概要と取り組み」、ふじみ野市教育委員会社会教育課副課長小林久美さん「やさしい日本語でまちさんぽ」について学びました。
- ⑥ 10 月 8 日、埼玉フードパントリーネットワーク主催「子育て応援フードパントリーを考える」に参加し、埼玉でのフードパントリーの取り組みに関りが深い高千穂大学の大山典弘さん、埼玉県統括参事の内田貴之さん、首都圏物流グループの駒形友章さん、埼玉フードパントリーネットワークの草場澄江さんの講演から、埼玉モデルの経緯と現状、課題について学びました。

4. 今後の課題

- ・ 新型コロナウイルス感染は終息していませんが、感染防止に努めながら、オンライン参加を併用しつつ、日常の運営に戻していく視点で対応していきます。
- ・ 創立 50 周年記念事業については、記念誌「埼玉の生協」を 11 月下旬に発行します。また、2023 年 1 月 26 日の記念レセプションの準備を進めます。
- ・ 埼玉県議会各党派との懇談実施に向けて準備をします。
- ・ 1 月に発行する写真ニュース冬号・埼玉の生協新春号の制作を進めます。
- ・ 埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022 に関連した健康づくりの取り組みに参加、「すこしお」などの学習を広げます。
- ・ 11 月 29 日（火）開催の組合員活動交流会の準備を進めます。
- ・ 11 月 29 日（火）開催の埼玉県消費者志向経営シンポジウム、11 月 30 日（水）開催の埼玉地区の有識者と公正取引委員会との懇談会・講演会の開催・広報に協力します。
- ・ 12 月～2 月開催の県内消費者団体地区別研修会への参加を促進します。
- ・ 12 月 11 日（日）に開催される埼玉県原爆被害者協議会（しらさぎ会）主催の活動交流会（仮称）の運営について協力します。
- ・ 2023 年 1 月 19 日（木）の埼玉県図上訓練に向けた準備を進めます。
- ・ 2023 年 3 月 2 日（木）開催予定の埼玉県生協連ピースフォーラム 2022 の具体化を進めます。
- ・ 毎年実施している県内市町村における消費生活関連事業調査を進めます。

【現在、開催を予定している会議など(機関会議を除く)】

	名称・会場・定員	開催日	対応
1	第58回埼玉県消費者大会第9回実行委員会・埼玉県との懇談 埼玉会館3C会議室	11月21日(月) 10時30分～15時30分	第9回実行委員会のみオンライン併用

埼玉県生協連 2022 年度第 2 回活動委員会報告

日時	2022 年 10 月 27 日（木）13 時 30 分～15 時 56 分
場所	パルシステム埼玉ばる★てらす 4 会議室、オンライン
出欠	大久保（委員長）、富沢・後藤（コープみらい）、西内・詫間（パルシステム埼玉）、 下川・小山（生活クラブ）、高橋・村崎（医療生協さいたま）、中山※代理小澤 （労済生協）、渡邊（東都生協） 埼玉県生協連：吉川会長理事、事務局：加藤・清水桂・清水勤 オブザーバー：小林（日本生協連中央地連） 下線欠席／敬称略

開会に先立ち、富沢さんと小澤さんが開催会場のパルシステム埼玉ばる★てらすの施設見学を行いました。

また、吉川会長理事からは第 58 回消費者大会への協力のお礼と、会員生協同士の連携事例についてコメントがありました。

■議題

I. 話し合いたいこと

2022 年度埼玉県生協連学習会・交流会日程、テーマについて確認し、11/29 組合員活動交流会の開催内容について意見交換のうえ、確認しました。

II. 各生協および日本生協連（中央地連）からの報告

- 9-10 月活動報告書を含めて、2022 年度上期活動、下期活動のポイントを各委員から報告していただき交流しました。また、活動委員会での報告内容について意見がだされたので、各生協がどのような視点で報告したらいいのか、意見交換をしました。
- 日本生協連から、中央地連の報告や各種企画の呼びかけが報告されました。

III. 確認したいこと

なし

IV. 報告したいこと①として、次のことを報告しました。

埼玉県生協連 8・9 月度のまとめと今後の課題、埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022、8/28 第 43 回九都県市合同防災訓練・防災フェア、9/12 助け合い活動交流会、9/17 都県生協連共催企画、10/6 第 2 回災害対策委員会、11/9、11/20 彩の国食と農林業ドリームフェスタの中止、埼玉県生協連創立 50 周年記念事業（企画補助）、2023 年 3/2 ピースフォーラム、8/26 埼玉県消費者被害をなくす会消費者力アップ学習会 vol. 1、8/31 県内消費者団体全体研修会、10/25 第 58 回埼玉県消費者大会、10. 29、11/7 埼玉消費者被害をなくす会景品表示法啓発講座、11/5 第 31 回全国研究集会、11/27 第 4 回 25 条埼玉集会、11/29 消費者志向経営シンポジウム、11/30 公正取引委員会との懇談会、12/7、12/12 県内消費者団体地区別研修会、12/14 埼玉県消費者被害をなくす会消費者力アップ学習会 vol. 2 について。

V. 報告したいこと②として、次のことを報告しました。

埼玉県生協連 2022 年度第 1 回活動委員会開催報告、埼玉県生協連 2022 年度第 3 回理事会（表紙）、活動日誌と予定は、文書で報告しました。

次回活動委員会は、2022 年 12 月 15 日 13 時 30 分～会場 生活クラブ生協埼玉

埼玉県生協連 2022 年度第 2 回災害対策委員会報告

日時 2022 年 10 月 6 日(木)15 時 00 分～16 時 45 分

会場 オンライン、埼玉県生協連多目的室

出席 本多達(コープデリ連合会)、岡直政(コープみらい)、服部敏夫・田中大輔(パルシステム埼玉)、石川勤也(生活クラブ生協)、原田潤一(労済生協)、桜井博孝(コープデリ連合会)、松嶋要(医療生協さいたま)、オブザーバー:若林幸久 代理:杉山秀隆(中央労働金庫生協部)、吉川尚彦・清水勤(埼玉県生協連)

<学習会のみ参加者>

柳下剛、小林佳代子(日本生活協同組合連合会)、中村憲治(コープデリ連合会)

清水桂(生協連)

敬称略 下線は欠席。

【議題】

1. 学習会

テーマ:「日本赤十字社の災害時の役割と活動状況」(講義 50 分、質疑応答 10 分)

講師:日本赤十字社 埼玉県支部 事業部 救護・講習課 救護係長

浅見 雅典(あざみ まさのり)氏

報告:日本赤十字社の 9 つの活動の中の災害救護活動について、法的根拠をもとに説明していただき、災害時には行政からの連絡を受け、救護班を編成し被災地に派遣していることや救護班の役割などについて学びました。また、日本赤十字社埼玉県支部の令和元年台風 15 号、19 号、令和 4 年 7 月の大雨災害時の実際の活動事例についても説明をしていただきました。



2. 協議事項

(1) 九都県市合同防災訓練・防災フェア振り返り

九都県市合同防災訓練・防災フェアへの参加内容を全体で共有し、参加した生協から感想や次回の参加内容について報告がありました。

(2) 2023 年度学習したい団体について

次回はさいたま市の防災・減災についての学習会を検討し、それ以降については、引き続き提案があれば事務局に連絡することになりました。

(3) ラインワークスの登録・運用について

現在の登録状況と登録主旨を事務局から説明し、未登録の生協に対して登録の検討のお願いをしました。

3. その他

2023 年 1 月 19 日(水)に開催される埼玉県図上訓練の実施案内をしました。

4. 今後の日程

第 3 回災害対策委員会、12 月以降の MCA 無線訓練の日程について確認しました。

速報 第58回埼玉県消費者大会報告

全体会、分科会とも、会場およびオンラインで開催しました

10月25日(火)、「自ら考え行動する消費者になろう～誰ひとり取り残さない持続可能な社会を目指して～」を大会スローガンに、第58回埼玉県消費者大会が開催されました。

開会にあたり、実行委員会を代表して廣田美子実行委員長のあいさつがあり、3月から実行委員会で話し合いを積み重ね、実行委員会団体だけでなく一般の方にも実参加とオンライン参加を選んでいただけるよう準備したこと、午後は食と消費者課題、映画の3つの分科会を開催することにしたことなど報告しました。

次に、実行委員会で論議を重ねて確認した「基調報告」のポイントと「埼玉県への要請書」の主要な内容について吉川尚彦事務局長から説明しました

続いて来賓の大野元裕知事より、大会スローガンに触れながら、持続可能な消費社会の実現に向け、消費者も当事者であるとの自覚を持ち、行動すること、事業者・行政一体となって取り組みをすすめていかなければならないと述べられました。立場が脆弱な若年層や高齢者の消費者被害が増加している中、消費者教育の充実や地域での見守り力向上に努めていきたい、消費者被害根絶のため、消費者団体への協力を呼びかけられました。



実行委員長あいさつ



事務局長による基調報告



来賓あいさつ 大野元裕知事

記念講演では、Dialogue for People フォトジャーナリスト・副代表の安田菜津紀さんから、「写真で伝える今、共に生きるとは何か ～取材から見えてきたこと～」と題して、ウクライナやシリア、東日本大震災で被災した陸前高田市など世界各国・日本各地での取材活動を通して見えてきた人々の暮らしについて、幅広い視点でお話いただきました。お話の中で、消費者として行動することは、私たちの権利であり、選択することは意思表示であること、例えば消費活動で買おうとしているものを作っている会社が兵器を作ることに加担していないかなど考えることが求められる、そのためには世界に目を向けることが大切であり、そのことを身の回りの人たちと共有してほしいと締めくくられました。安田さんからは、団体への支援について協力がよびかけられました。



記念講演 安田菜津紀さん

最後に、さいたま住宅生活協同組合の関谷陽子さんから「大会アピール」が提案され、拍手で確認されました。

午後は3つの分科会が開催されました。食分科会は「健康食品で健康になれますか」をテーマに国立医薬品食品衛生研究所安全情報部部長の畝山智香子さんからお話いただきました。消費者課題分科会は「知らないで損よ！消費者に身近な法律」と題して、弁護士の宮西陽子さんからお話いただきました。小ホールでは、「ケアニン ～あなたでよかった～」を上映しました。食と消費者課題分科会は、会議室とZoomのハイブリッドで行いました。



食分科会



消費者課題分科会



映画分科会

参加者

全体会 302 人（会場 152 人・YouTube 視聴 150 人＊視聴申し込み時）

食分科会（会場 39 人・Zoom30 人）、消費者課題分科会（会場 24 人・Zoom33 人）

映画分科会会場 49 人 分科会計 175 人に参加いただきました。

すべてののくらしは憲法 25 条から

第4回 埼玉集会

私たちの生活と 平和と福祉

「わかんないけどなんか変」「パートやバイトが減って大変」
「新型コロナ感染で生きられなくなっている」
「戦争が心配」「草の根の運動を」



基調講演

菱山 南帆子さん

(市民運動家)

11/27 (日)

(12:30開場) 13:30~16:30

〈プロフィール〉

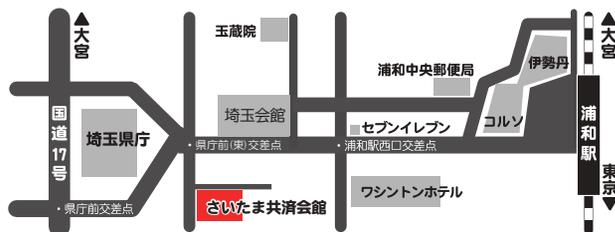
1989年八王子生まれ。大学で保育士と幼稚園教員免許取得。
在学中より12年間障がい者福祉施設で働く。
現在、市民運動家として女性の相談会や平和のための活動を行
う。
単著：嵐を呼ぶ少女とよばれて～市民運動という生き方～
はるか書房。
メールマガジン「猫とトラメガ」毎週金曜日配信中

会場は、さいたま共済会館で入場無料です。事前申し込みはいりません。
Web (ZOOM) で参加を希望の方は、埼玉社保協のHPにアクセスし、
トップページの申し込みフォームよりお申し込みください。 →
手話通訳の必要な方は会場にお越しください。



入場無料

さいたま共済会館 6F



介護・障害・若者・生活保護の分野から

■ 主催：25条埼玉集会実行委員会

(プライバシー保護のため写真撮影・録音・録画は禁止とさせていただきます)

医療生協さいたま生活協同組合・NPO法人医療制度研究会・さいたま教育文化研究所・埼玉県高等学校教職員組合・埼玉県社会保障推進協議会
埼玉県生活協同組合連合会・埼玉県保険医協会・埼玉県民主医療機関連合会・埼玉県労働組合連合会
埼玉県労働者福祉協議会・埼玉奨学金問題ネットワーク・埼玉保育問題協議会・障害者の生活と権利を守る埼玉県民連絡協議会・生活保護基準引下げ
反対埼玉連絡会(反貧困ネットワーク埼玉・埼玉県生活と健康を守る会連合会・きょうされん埼玉支部)・全国福祉保育労働組合埼玉県本部・全日本
年金者組合埼玉県本部・日本自治体労働組合総連合埼玉県本部・認知症のひと家族の会埼玉支部 (50音順)

〈連絡先〉 飛鳥井司法書士事務所 司法書士 飛鳥井行寛 〒363-0011 桶川市北 2-9-6B棟

TEL: 048-771-8690 FAX: 048-776-6081

■ 後援：埼玉弁護士会・埼玉司法書士会
日本労働組合総連合会 埼玉県連合会

カンパ受付口座 埼玉りそな銀行 桶川支店
普通：4654349
名義：25条埼玉実行委員会



11/29(火)

14:00~16:30

13:30開場

入場無料

消費者志向経営推進シンポジウム

消費者志向経営とは、消費者と共創・協働して社会価値を向上させる経営です。

本シンポジウムでは、本県における消費者志向経営の推進に向け、千葉商科大学基盤教育機構教授 笹谷秀光氏による基調講演及び企業による取組事例紹介のあと、「エシカル消費」を意識した事業活動や消費行動についての意見交換会を実施します。

会場

たまアリ△タウン
さいたまスーパーアリーナTOIRO

さいたま市中央区新都心8番地
JRさいたま新都心駅下車 徒歩3分
<https://www.saitama-arena.co.jp/arena/>



開催方法・定員

ハイブリッド開催

- 会場でのご参加 定員100名程度 (先着順)
- オンラインでのご参加 Zoomによる視聴

※ 後日、招待メールを送信いたします。

PC、スマホから簡単にご参加いただけます。

申込方法

本チラシ裏面の必要事項を記載の上、FAX、郵送、E-mailにてお申込みください。

申込締切

令和4年11月22日 (火) 必着



タイムスケジュール

13:30	開 場	
14:00	開会・開会挨拶	
14:05	基調講演	
	テーマ	持続可能な社会のためにできること
	講 師	笹谷 秀光 氏(千葉商科大学基盤教育機構教授)
15:00	企業による取組事例紹介	
	パルシステム生活協同組合連合会	
	株式会社クラダシ	
15:30	意見交換会	
	コーディネーター	笹谷 秀光氏 (千葉商科大学基盤教育機構教授)
	パネリスト	大信 政一氏 (パルシステム生活協同組合連合会 代表理事 理事長)
	(五十音順)	柿沼トミ子氏 (埼玉県消費者団体連絡会代表幹事)
		関藤 竜也氏 (株式会社クラダシ 代表取締役社長)
		室田 善弘氏 (株式会社ヤオコー 管理本部参与兼会長秘書役)
16:30	閉 会	



埼玉県マスコット
「コバトン」「さいたまっち」

講師プロフィール

笹谷 秀光 氏 (ささや ひでみつ氏)

現在、千葉商科大学基盤教育機構・教授、日本光電工業・社外取締役。東大法卒。農林省入省、環境省大臣官房審議官、農林水産省大臣官房審議官、関東森林管理局長など、行政経験(31年間)を経て、ビジネス経験(伊藤園で取締役など11年間)、学術経験(千葉商科大学・博士(政策研究))という「産官学」すべてを経験。この実践経験を活かし、サステナビリティ、ESGやSDGs、企業の社会的責任、地方創生などをテーマにアドバイザー、コンサルタント、講演など幅広く活動しています。著書『Q&A SDGs経営』(日本経済新聞出版)など多数。公式サイト <https://csrsdg.com/>



参加申込書

ふりがな	
氏 名	
所 属	
電話番号	
メールアドレス	@
参加方法	会 場 ・ オンライン

※ご希望の参加方法を○で囲んでください。

* ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウムの開催のみに使用し、終了後に破棄します。

申込み・問合せ先

埼玉県県民生活部消費生活課
埼玉県さいたま市浦和区高砂3丁目15番1号
TEL 048(830)2941
FAX 048(830)4750
E-mail a2930-02@pref.saitama.lg.jp

主催：埼玉県



埼玉県ホームページ
消費者志向経営の推進

オンライン・来場のハイブリッド開催

公正取引委員会講演会

— 独占禁止法、下請法等を分かりやすく説明します —

「公正取引委員会の役割と 社会経済の変化に対応した競争政策」

参加費無料

【講演内容】

- ・競争の意義、独禁法・下請法の基本ルール
- ・労務費、原材料費、エネルギーコストの上昇分の価格転嫁円滑化への取組
- ・成長分野や規制分野への実態調査や提言など競争環境を整備するための取組



こばやし わたる

講師： **小林 渉**
(公正取引委員会事務総長)

開催日時

令和4年11月30日(水)
14:30~15:30

会場

ソニックシティ 6階601会議室
(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)

- 会場の定員は46名です(先着順)。
- オンラインでも**参加いただけます
(定員(アカウント数)は100回線)。
Zoomによる視聴になります。
- 事業者の方はもちろん、一般の方**
も参加いただけます。
- 報道機関の取材もお受けします。

(経歴)

昭和61年4月	公正取引委員会 事務局入局
令和2年7月	審査局長
令和3年7月	経済取引局長
令和4年7月	事務総長

無料相談の実施

15:30~16:00

講演会終了後、皆様からの御相談・御質問を無料でお受けする「**相談コーナー**」を設けます。下請イジメなどでお困りの方は、お気軽に御相談ください。

講演会の申込方法は、裏面をご覧ください。



アクセス

●ソニックシティ 6階601会議室 (さいたま市大宮区桜木町1-7-5) JR大宮駅西口の歩行者デッキにて直結 徒歩約3分

※駐車場（有料）には限りがありますので、公共交通機関を御利用ください。



申込方法

右のQRコードから参加のお申込みをお願いいたします。

又は、公正取引委員会ホームページ(<https://www.jftc.go.jp>)の「イベント情報」の「公正取引委員会の講演会等の開催について」のリンク先にある申込フォームからお申込みください。

※オンラインでの参加を御希望の方

後日、メールによりオンラインでの参加に必要な情報をお送りいたします。

オンラインでの参加に必要なパソコン、通信環境、費用等は、受講者において御準備・御負担をお願いいたします。



QRコードの読み取り▶
「【埼玉地区】公正取引委員会の講演会」を選択▶
必要事項入力▶送信
※満席の場合のみ担当者から御連絡いたします。

@jftc

JapanFTC

YouTube「公正取引委員会チャンネル」では、
独占禁止法・下請法を紹介する動画を配信中！
是非見てね♪

YouTube 公正取引委員会チャンネル



公正取引委員会
キッズキャラクター
「どっきん」

お問い合わせ先

公正取引委員会事務総局 官房総務課 担当：小山、山崎
電話 03-3581-5471 (9:30~18:15)

2022年度10月度のまとめと課題

2022年10月31日 埼玉消費者被害をなくす会

1. 全体状況

- (1) 10/6、国民生活センター主催による第7回審査委員と特定適格消費者団体との意見交換会がオンラインで開催され、なくす会から3人が参加しました。国民生活センターには、特定適格団体が被害回復訴訟を提起した際に、対象となる事業者の財産を差し押さえるために必要となる担保金を貸し付ける制度があり、貸付を審査する委員と特定適格団体の相互理解を深めるため、同会議を定期的で開催しています。
- (2) 10/21、消費者契約法・消費者裁判手続特例法の法改正を受けて、消費者庁が実施した政令・府令案に対するパブリックコメントに意見を提出しました。
- (3) 10/28、10月差止請求・被害回復検討委員会を開催しました。継続検討中27事案(差止請求19・被害回復8)、情報提供・新規事案4件を検討しました。

2. 各種事業

- (1) 差止請求事業・被害回復事業
10/31現在、差止請求では継続検討事案(取り扱い検討含む)が40件、被害回復では継続検討事案が10件です。情報提供は8件でした。
- (2) 活動委員会(消費者被害の調査・研究事業)
10/3、2022年度第4回活動委員会を開催しました。調査会社を対象に実施した「No.1」調査に関するアンケートに関する話し合い、広告表示改善要望活動についての話し合いを行いました。
- (3) 埼玉県委託事業(各種消費者問題に関する改善事業)
 - ① 高齢者見守り促進事業
埼玉県内の消費者安全確保等地域協議会の設置は30市町です。今月は市町村の状況を把握することを目的に、1市1町(和光市、杉戸町)を訪問しました。
 - ② 消費者被害防止サポーター活動推進事業 サポーター登録数987人(10月末)
 - サポーターフォローアップ研修会を10/5 熊谷市会場、10/18 川越市会場、10/26 さいたま市会場で開催し、3会場に73人が参加しました。
 - 消費者被害防止サポーター養成講座を10/27 宮代町で開催し、12人が参加しました。
 - 複数の自治体から、福祉に関わる方を対象とした講座開催について相談があり、講座メニューの紹介を含め、対応を行いました。
 - ③ インターネット適正広告推進事業
 - 10月は約500件(大学生によるインターネット検索含む)の検索を行い、専門家による検討を行いました。
 - 10/29、2022年度第1回目の景品表示法啓発講座をオンラインで開催し、18人が参加しました。
- (4) その他の事業
12/14に開催する消費者アップ学習会Vo1.2「知って納得!LPガス 安心して使い続けるために~LPガスの取引適正化と消費者の立場~(講師:橘川武郎さん)」の実施に向けて広報を行いました。

3. 行政・諸団体との連携・ネットワーク

- (1) 10/25、第58回埼玉県消費者大会が開催されました。なくす会では実行委員会団体として大会運営、午後から行われた消費者課題分科会運営に関わりました。

4. 今後の課題

- (1) なくす会の業務改善を進めます。
- (2) なくす会を支える賛助会員や寄附金について、検討を行います。

2022 年度埼玉県生活協同組合連合会、埼玉県消費者団体連絡会、特定非営利法人埼玉消費者被害をなくす会関連

学習会・交流会等日程およびテーマ一覧

2022 年 10 月 31 日 埼玉県生協連

日時	学習会・催事名と会場	位置づけ・対象	テーマ	備考
4 月				
5 月				
23 日 (月)	第 58 回埼玉県消費者大会プレ学習会 10:30~12:30 (予定) 埼玉会館 7B 会議室およびオンライン。会場 27 人、オンライン 45 人、計 72 人	主催：第 58 回埼玉県消費者大会実行委員会	「よく見て選ぼう 食品表示～関連制度の最新動向～」 講師：森田満樹さん (FOOD COMMUNICATION COMPASS 代表)	埼玉県補助事業
6 月				
21 日 (火) 11 時 20 分	埼玉消費者被害をなくす会 第 19 回通常総会記念講演会 オンライン 11 時 20 分～12 時 20 分	主催：埼玉消費者被害をなくす会 総会後の記念講演となります。総会出席者以外は、オンラインとなります。生協組合員、消費者団体メンバーなど	テーマ： 「消費者契約法の改正と残された課題」 京都消費者契約ネットワーク理事長 野々山 宏氏	
23 日 (木) 14 時 00 分	生協連創立 50 周年記念講演会 ロイヤルパインズロイヤルクラウン C およびオンライン 14 時 00 分 当日会場参加 49 人・当日オンライン 26 人	主催：埼玉県生協連 ※午前に開催する通常総会参加者は午後も実参加。それ以外の会員生協役員・幹部職員・組合員リーダー、諸団体関係者はオンライン	テーマ：「地域における多主体協働の取り組みと安心してらせる地域社会づくり」 講師：川越雅弘氏 (埼玉県立大学大学院研究科/研究開発センター教授)	申込制のアーカイブ配信
7 月				
31 日 (日)	埼玉県原爆死没者慰霊式 10 時 00 分～11 時 30 分(予定) 会場参列者 99 人(スタッフ含む)・オンラインライブ中継 34 人	主催：埼玉県原爆被害者協議会 同実行委員会 会場参加 120 人規模 実行委員会団体は 1 団体 3 人参列		YouTube でのライブ配信実施→引き続き、映像は配信中
8 月				
3 日 (水) ～7 日 (日)	平和のための埼玉の戦争展 4 日埼玉会館小ホールで開催 3 日・5 日・7 日オンライン 4 日会場参加 250 人、オンライン参加 250 人 計 500 人	主催：平和のための埼玉の戦争展実行委員会	4 日 埼玉会館小ホールプログラム 10 時～ アニメ上映「ガラスのうさぎ」 ピーストーク「核兵器禁止条約と世界」シンポジウム 18 時～ 映面上映「ヒロシマ」	

26日(金)	消費者力アップ学習会 Vol.1 10:00~12:00 オンライン 84人	主催:埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ:「食の情報、鵜呑みにして大丈夫? ~広告やメディアの情報に惑わされない力を養おう~」 高橋久仁子氏(群馬大学名誉教授)	埼玉県補助事業 オンライン
28日(日)	九都県市合同防災訓練・防災フェア(北本市会場) 9:00~13:00 生協連ブース来場者 554人	主催:埼玉県 北本市	会場:北本総合公園、北本市体育センター等	
31日(水)	県内消費者団体全体研修会 10:00~13:00 埼玉会館 7B 会議室およびオンライン 会場 24人、オンライン 27人 計 51人	主催:埼玉県	「埼玉県環境基本計画を学び、消費者ができることを考える」をテーマに学習、グループ交流 講師:埼玉県環境部職員 団体活動交流	埼玉県委託事業
9月				
12日(月)	助け合い活動交流会 10:30~13:00 埼玉会館 7A 会議室およびオンライン 会場 30人、オンライン 10人 計 40人	主催:埼玉県生協連 助け合い活動に関わる組合員・役職員	「ケアラー支援の現状について」 講師:渡辺道代さん(東洋大学准教授) 活動交流	
17日(土)	4都県生協連共催学習会 14:00~16:00 Zoom34人、YouTube 視聴 129人 計 162人	主催:4都県生協連(千葉・埼玉・東京・神奈川)	講師:谷口真由美さん(法学者 大阪芸術大学客員准教授) 「守りたい!私たちのくらしと平和 ~憲法から学ぶ 世界のこと 日本のこと~」	埼玉県補助事業 オンライン。申込制のアーカイブ配信
10月				
25日(火)	第58回埼玉県消費者大会 10:30~15:30 埼玉会館小ホール他 会場 152人、YouTube 申込 150人、 計 302人、食(会場 39・Z30)消費者(会場 24・Z33)映画 49 計 175人	主催:第58回埼玉県消費者大会実行委員会	全体会:記念講演 安田菜津紀さん(フォトジャーナリスト) 分科会「食」助言者:畝山智香子さん 「消費者課題」助言者:宮西陽子弁護士 「映画分科会」「ケアニン」	埼玉県補助事業 オンライン併用。申込制のアーカイブ配信あり。
29日(土)	景品表示法啓発講座(初級編) 10時00分~12時00分 Zoom18人	主催:埼玉消費者被害をなくす会	「賢く見よう! ネット広告」 インターネット広告をめぐる問題に関する学習会	埼玉県委託事業 オンラインのみ
11月				

7日(月)	景品表示法啓発講座(初級編) 10時00分～12時00分 川越市東上パールビルディング およびオンライン	主催:埼玉消費者被害をなくす会	「賢く見よう！ ネット広告」 インターネット広告をめぐる問題に関する 学習会	埼玉県委託事業 オンライン併用
29日(火)	組合員活動交流会 10:30～13:00(予定) 埼玉会館3C会議室	主催:埼玉県生協連	組合員持ち寄り企画や居場所づくり、多主 体協働での地域社会づくりの活動事例を交 流し、今後の組合員参加のあり方を考える	埼玉県補助事業
12月				
7日(水)	県内消費者団体地区別研修会① 10:30～12:30(予定) 東上パールビルディング川越および Zoomによるオンライン	主催:埼玉県	関東農政局「みどりの食料システム戦略」 に関する意見交換会 講師:関東農政局職員	埼玉県委託事業
12日(月)	県内消費者団体地区別研修会② 10:30～13:00(予定) 埼玉会館7B会議室	主催:埼玉県	「すこしお生活で健康にくらそう」 講師:医療生協さいたま埼玉協同病院 管理栄養士	埼玉県委託事業
14日(水)	消費者力アップ学習会 Vol.2 10:00～12:00	主催:埼玉消費者被害をなくす会 一般募集	テーマ「知って納得！LPガス 安心して使 い続けるために」-LPガスの現状と適正化に 向けた課題- 橋川武郎氏(国際大学副学長)	埼玉県補助事業 オンライン
16日(金)	景品表示法啓発講座(上級編) 10時00分～12時00分	主催:埼玉消費者被害をなくす会	「賢く見よう！ ネット広告」 インターネット広告をめぐる問題に関する 学習会。初級編の内容をベースに詳しく学 びます。	埼玉県委託事業 オンライン
1月				
17日(火)	県内消費者団体地区別研修会③ 10:30～12:30(予定)	主催:埼玉県		埼玉県委託事業
2月				
1日(水)	組合員学習会 10:30～12:30(予定)			埼玉県補助事業
4日(土)	消費者力アップ学習会 Vol.3	主催:埼玉消費者被害をなくす会		埼玉県補助事業

予定	10:00~12:00	一般募集		オンライン
17日(火)	県内消費者団体地区別研修会④ 10:30~12:30(予定)	主催:埼玉県		埼玉県委託事業
3月				
2日 (予定)	ピースフォーラム	主催:埼玉県生協連	2022年NPT再検討会議から見てきたもの 私たちは核兵器廃絶に向けてなにをしなければならぬのか学びます 講師:未定	
6日(月)	JA埼玉県女性組織協議会との早春 交流会 10:30~14:30 JAいるまのおよびオンライン	主催:JA埼玉県女性組織協議会・埼 玉県生協連	「子ども食堂って何だろう」埼玉県子ども 食堂ネットワーク代表 東海林尚文さん	
その他・時期を含めて検討中				

2022 年度 埼玉県生協連 日誌と予定

2022 年 10 月	
3	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会（加藤） MCA 無線訓練（清水勤） すべてのくらしは憲法 25 条から第 4 回 25 条埼玉集会実行委員会（加藤）
6	第 2 回災害対策委員会（吉川、清水桂、清水勤） 日本生協連全国産直研究会公開セミナー「飼料問題から考える持続可能な農畜水産業」 （清水桂） 国民生活センターと特定適格消費者団体懇談会（加藤）
7	埼玉県消費者団体連絡会 10 月度幹事会（吉川、大久保、清水桂） 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議（清水桂） コープ共済連健康づくり支援企画交流会（吉川、大久保、清水桂） 特商法の抜本的改正を求める全国連絡会結成式（吉川、加藤）
8	JCA 第 4 回協同組合の地域共生フォーラム（吉川、大久保） 子育て応援フードパントリーを考えるシンポジウム in 埼玉（清水桂）
12	全国消団連「消費者契約法・消費者裁判手続特例法どのように改正されるのか」学習会 （清水桂） 日本生協連中央地連機関運営担当者交流会（清水勤）
13	第 58 回埼玉県消費者大会第 8 回実行委員会（吉川、大久保、清水桂） 第 1 回大学生協部会（吉川、大久保、加藤、清水桂、清水勤）
15	第 67 回日本母親大会（分科会）（大久保、清水桂）
16	第 67 回日本母親大会（全体会）（大久保、清水桂）
17	フードバンク埼玉 5 周年シンポジウム（吉川、大久保、清水桂）
19	コープみらい平和交流会（吉川、大久保、加藤、清水桂）
20	全国消団連第 3 回理事会（吉川） 第 1 回共済代理店等推進会議（吉川）
21	埼玉県立大学地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議（川口・草加・越谷）（清 水桂）
25	第 58 回埼玉県消費者大会（全体会・分科会）（吉川、大久保、加藤、清水桂）
27	第 2 回活動委員会（吉川、大久保、加藤、清水桂、清水勤）
28	埼玉まるごとヘルスチャレンジ 2022 第 2 回実行委員会（吉川、大久保、加藤、清水 桂） 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会（吉川、加藤） 関東甲信越行政生協関係者連絡会（吉川、清水勤） 内外行政調査会（吉川）
29	埼玉消費者被害をなくす会景品表示法講座（加藤）
31	消費者スマイル基金活動報告会（吉川、加藤）
2022 年 11 月	
1	第 3 回埼玉県地球温暖化対策検討専門委員会 第 67 回埼玉母親大会第 11 回常任委員会
2	令和 4 年度埼玉県消費生活功労者表彰式 埼玉労福協教育フォーラム
5	生協総研第 31 回全国研究集会 日本機関紙協会埼玉県本部 50 周年つどい
7	埼玉県消費者団体連絡会 11 月度幹事会 埼玉消費者被害をなくす会景品表示法講座
8	すべてのくらしは憲法 25 条から第 4 回 25 条埼玉集会実行委員会
9	消費者被害防止サポーター養成講座東松山市
10	第 3 回常務理事会 第 1 回埼玉県環境審議会

11	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会 第3回監事会 埼玉県立大学地域包括ケア推進セミナー・ネットワーク会議
12	パルシステム埼玉 10周年記念商品展示会
14	フードバンク埼玉第2回理事会・第3回運営委員会
15	コープデリ連合会創立30周年記念シンポジウム「持続可能な'食'の取り組み」
17	第4回理事会
18	令和4年埼玉県赤十字大会 埼玉県立大学地域包括ケアを推進するためのネットワーク会議（川口・草加・越谷）
19	きたもとごちゃまぜの会
21	第58回埼玉県消費者大会第9回実行委員会・埼玉県との懇談会
22	日本生協連中央地連運営委員会 日本生協連中央地連県連活動推進会議
25	埼玉消費者被害をなくす会理事会 埼玉消費者被害をなくす会検討委員会 彩の国埼玉環境大賞審査会 消費者被害防止サポーター養成講座和光市
27	すべてのくらしは憲法25条から第4回25条埼玉集会 医療生協さいたま合併30周年SDGsトレジャーハントウォーク&健康フェスタ
29	組合員活動交流会 埼玉県消費者志向経営シンポジウム
30	公正取引委員会講演会
2022年12月	
1	MCA 無線訓練
6	TAC 埼玉県審査委員会 第68回埼玉母親大会第1回常任委員会
7	県内消費者団体地区別研修会①（川越会場）
8	埼玉消費者被害をなくす会活動委員会
9	埼玉県消費者団体連絡会12月度幹事会
10	消費者被害防止サポーター研修オンライン
11	しらすぎ会活動交流会
12	県内消費者団体地区別研修会②（浦和会場）
14	埼玉消費者被害をなくす会消費者力アップ学習会 Vol.2
15	第3回活動委員会 第4回全国消費者団体連絡会理事会
16	埼玉消費者被害をなくす会景品表示法講座 日本生協連大規模災害都県連交流会
19	埼玉消費者被害をなくす会講座等支援チーム会
22	第46回きょうされん全国大会実行委員会
26	埼玉消費者被害をなくす会検討委員会